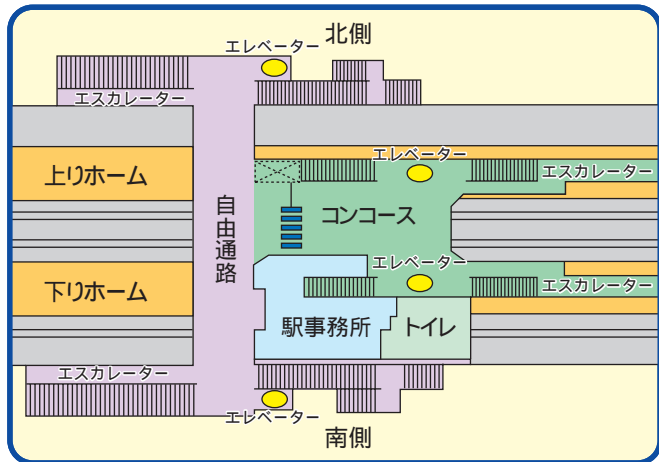


土山駅自由通路・駅舎のレイアウト



土山駅と駅南広場の完成イメージ図  
(イメージ図ですので、完成の姿と若干異なる場合があります。)

# 土山駅自由通路・橋上駅舎

## 工事にまもなく着手

### 駅周辺を魅力あるまちに



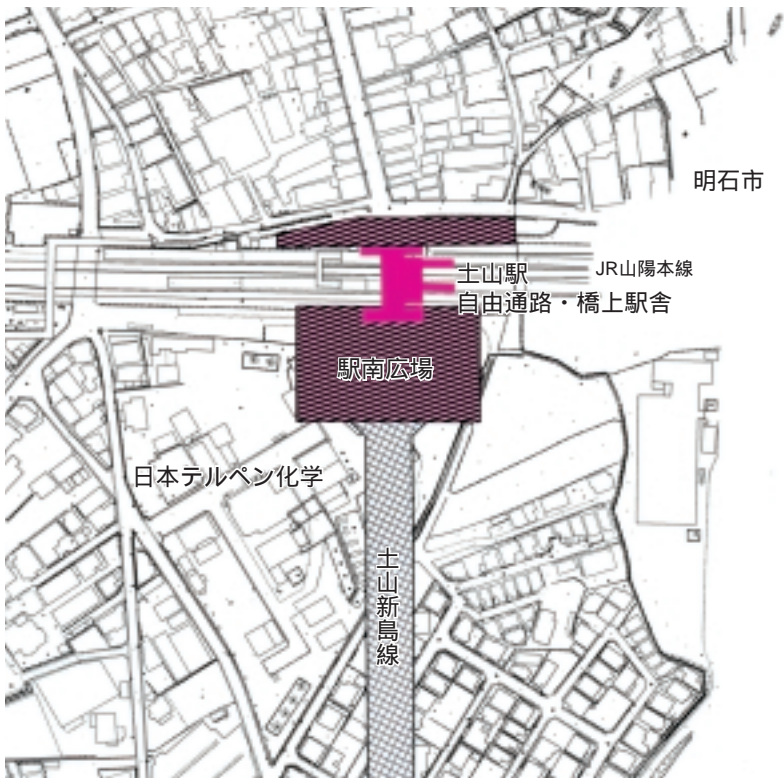
現在の土山駅周辺

JR西日本との協議がまとまり、長年の願いである土山駅の自由通路・橋上駅舎の工事に、いよいよ着手することになります。土山駅は播磨町の玄関口として、また通勤通学の拠点として重要な位置にあります。町では、土山駅北側や南側の日本テルベン化学土山工場移転後の土地利用など、住民の意見を取り入れて、駅周辺を魅力あるまちとして整備していきます。

#### 駅にはエレベーターとエスカレーターを設け高齢の方など、誰もが便利に利用できます

土山駅は、明治二十一年に開業した駅で、現在の駅舎は昭和十五年に建築され六十年を経過しています。町では、駅の南北に駅前広場を設け、都市機能の充実と南北を安全に結ぶ自由通路を設けることとしたため、駅舎の橋上駅舎が必要となりました。駅舎の工事は、JR西日本により平成十四年度、仮駅舎や基礎工事などに着手し、本体工事の早期完成を目指します。また、自由通路・橋上駅舎は、

高齢者にも配慮したバリアフリー対策として、エレベーター・エスカレーターも設置します。これらの工事が完成しますと、駅の利用が大変便利になり、安全に歩行できます。そして、駅周辺の交通混雑の解消も図られ、町の玄関口として、にぎわいのあるまちに生まれ変わります。



土山駅周辺の平面図

#### 土山駅南地区の整備計画検討委員を募集

町では、土山駅南側にある日本テルベン化学の移転後の土地利用について、検討いただく委員を募集します。本町の大きな資源である大倉遺跡や海岸部を結ぶ要所としての整備、駅利用者の便宜や産業の振興を図るなど、現在整備している土山新島線・駅前広場、土山駅の自由通路・橋上駅舎を視野に入れた、整備計画を検討していただきます。検討委員としては、公募委員五名を含む十五名を予定しています。そのため、五名の公募委員を募集します。

#### 駅の北側は「土山駅前まちづくり協議会」が発足 南側は住民参加のワークショップで土地利用を検討

町では、自由通路・橋上駅舎の工事と並行して、駅南北の駅前広場・緑道・歩道・駐輪場などを駅舎の完成にあわせて整備します。駅北側の市街地については、地元住民のみなさんによる「土山駅前まちづくり協議会」が発足し、行政と住民が連携・協働しながらまちの再生を図り、将

来のまちづくりを目指します。移転が予定されている駅南側の日本テルベン化学の土地利用については、住民参加型のワークショップ形式を取りながら整備計画を立案し、それらを基にまちづくりを進めます。こうして、土山駅周辺を整備し、魅力あるまちとして早期の完成を目指します。

問い合わせ 都市計画課  
☎0794(35)2366